



東大阪大学 Higashiosaka College

Higashiosaka Junior College 東大阪大学短期大学部

東大阪大学アドミッションポリシー(入学者受入方針)

こども学部こども学科

子どもをめぐる諸問題に意欲的に取り組める人、知的関心と豊かな情緒によるコミュニケーション能力を持つ人、事象や問題点を正確にとらえて意味づける力を持ち、筋道だった考察と表現ができる人を望みます。

こども学部アジアこども学科

日本だけでなく、アジア、とりわけ東アジアの国々及び地域の子どもをめぐる諸問題に意欲的に取り組める人、知的関心と豊かな情緒によるコミュニケーション能力を持つ人、事象や問題点を正確にとらえて意味づける力を持ち、筋道だった考察と表現ができる人を望みます。

東大阪大学短期大学部アドミッションポリシー(入学者受入方針)

実践食物学科

食物や栄養に関心を持ち、専門知識と技能を得て、将来の生活に役立てたいと考えている人、「食」をめぐる社会環境について見識を深め、食物栄養の分野で「人」の「健康」にかかわって社会で活躍したいという意識を持った人を望みます。

実践保育学科

“子どもが好き”であることは必須条件ですが、それだけではなく、教育・保育の場は専門的な知識と技術、立派な人格を備えた「人物」が求められる社会であることを認識し、その目標達成のために積極的に学び、成長しようとする人を望みます。

介護福祉学科

介護に関心を持ち、介護を必要とする人の立場にたって理解できる素養を身につけている人、介護に関する知識を深め、介護分野において社会的にも貢献しようという意欲のある人を望みます。

東大阪大学カリキュラムポリシー(教育課程の編成方針)

東大阪大学では、その教育理念に基づき子どもをめぐる諸問題に取り組むことができ、次代を担う子どもの健全育成に貢献できる人材を養成するため、以下のような方針に基づいてカリキュラムを編成しています。

こども学部こども学科

1. 広範で多様な基礎知識と子どもを学ぶために欠かせない豊かな人間性を養うため、人文・社会・自然・総合・外国語・保体科目に区分した全学に共通する教養科目を設置する。
2. こども学を修めるにあたり必要な専門知識及び技能を習得するため、必修・基礎選択・選択・3,4年次専修科目に区分した専門科目を設置する。
3. こども学を修めるとともに、教育者としての免許状及び保育士証を取得するため、自由選択科目を設置する。

こども学部アジアこども学科

1. 広範で多様な基礎知識と子どもを学ぶために欠かせない豊かな人間性を養うため、人文・社会・自然・総合・外国語・保体科目に区分した全学に共通する教養科目を設置する。
2. こども学の専門知識に基づいてアジア社会の価値観《国際文化》を学びながら世界に通用するビジネス専門知識《経営・経済》と卓越したコミュニケーション能力《語学力》を養い、必要な専門知識を習得するため、必修・基礎選択・3,4年次専修科目に区分した専門科目を設置する。

東大阪大学短期大学部カリキュラムポリシー(教育課程の編成方針)

東大阪大学短期大学部では、実践食物並びに幼児教育及び幼児保育、介護福祉に関する実践的な専門の学芸を授け、家庭・社会の良き形成者を育成するため、以下のような方針に基づいてカリキュラムを編成しています。

実践食物学科

1. 多様な基礎的知識と、基本的な学習能力の獲得のため全学に共通する一般教養科目を設置する。
2. 食の大切さを学び、健康で豊かな食生活が送れるように積極的に努力し、実践できる能力を養い、社会的に貢献できる人材を養成するため専門科目を設置する。
3. 食に関する科目を修めるとともに、教育者としての免許状を取得するため、教職科目を設置する。

実践保育学科

1. 多様な基礎的知識と、基本的な学習能力の獲得のため全学に共通する一般教養科目を設置する。
2. 幼児期における教育に関わる者に求められる深い知識を習得し、人間的に豊かな人材を養成するため専門科目を設置する。
3. 幼児期における教育及び保育に関する科目を修めるとともに、教育者としての免許状及び保育士としての保育士証を取得するため、教職科目を設置する。

介護福祉学科

1. 職業人としてふさわしい教養と思考力を養うために、一般教養科目を設置する。
2. 介護人材として相応しい教養、制度を修得する専門「人間と社会」領域科目を設置する。
3. 介護の基本・全体像、介護技術等を修得する専門「介護」領域科目を設置する。
4. 介護に必要な周辺知識を修得する専門「こころとからだのしくみ」領域の科目を設置する。
5. 医療的ケアに必要な知識・技術を修得する専門「医療的ケア」領域の科目を設置する。
6. 介護福祉士養成施設としての科目を構成する。
7. 学生負担及び学修順序を考慮した配当年次を構成する。

東大阪大学ディプロマポリシー(卒業認定・学位授与に関する方針)

東大阪大学で以下のような能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生は、卒業が認定されます。

こども学部こども学科

1. 人類はもとより生きとし生けるものに対し、優しい気持ちで接する心を持ち、生きているものを大切にすることをもち、次代を担う子どもの健全育成に貢献できる人となる。
2. 社会人として必要な教養と子どもに関する専門知識及び技能を習得し、広い視野で考える力、主体的に課題を見つける力を身に付け、子どもの立場に立って考え、発言し、社会に貢献できる人となる。
3. 自分が健全であることを喜び、感謝するとともに、相手の立場に立って考えることを教え、人の痛みがわかる人となる。

こども学部アジアこども学科

1. こども学の専門知識をグローバル的な視野で追究すると同時に、世界に通用するビジネス専門知識を学び、社会及び市場変化を的確に把握し、かつ課題解決に施策を提案できる複合的人材となる。
2. アジア連携をモットーに、国境を越える多面的な交流により、アジア社会の多様な価値観を学びながら、アジアの子ども、アジアの中の日本に関する諸問題と諸知識を探求・習得し、アジアの社会、文化、歴史、経済、環境などに強い関心を持ち、かつ異文化が理解できる世界観を有する人材となる。
3. 幅広い教養知識の習得と徹底した語学指導により、企業及び国際社会を舞台に高度な実践的語学力で活躍できる国際性豊かな人材となる。

東大阪大学短期大学部ディプロマポリシー(卒業認定・学位授与に関する方針)

東大阪大学短期大学部で以下のような能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生は、卒業が認定されます。

実践食物学科

1. すべてのことに感謝の気持ちを持ちながら、健康を維持するために食生活全般に興味・関心を持つことのできる人となる。
2. 常に向上心を持って努力し、多様な分野で広い視野を持って活躍できる人となる。
3. 自分を大切に健康維持に努めるとともに、他の人にも心を配って社会に寄与・貢献できる人となる。

実践保育学科

1. 人間が生きていくことの意味を伝え、自然に対する畏敬の念を抱き、それを守り、科学や文化、芸術に対する感受性を伸ばすことのできる人となる。
2. 勉強や仕事をするには、即ち文化の継承だとの認識に立ち、物を大切に、健康の大切さを認識し、精神的な豊かさの重要性を伝えられる人となる。
3. 世界には多様な価値観があることを教え、差別やいじめを許さない心を育て、自分の大切さ、ひいては他人を理解することの大切さを伝えられる人となる。

介護福祉学科

1. 一般教養だけでなく、人間の尊厳・倫理観を兼ね備え介護人材としての教養を備えていること。
2. 社会の在り方から介護保険を中心とした各種制度を理解していること。
3. 介護の考え方、介護のコミュニケーション、介護計画の立案等、介護の基本を確実に修得していること。